



2025年2月14日

各 位

会 社 名 三菱製紙株式会社
代表者名 代表取締役社長 木坂 隆一
(コード：3864、東証プライム)
問合せ先 企画管理本部 企業戦略部長 山田 大輔
(TEL. 03-5600-1488)

設備停機とそれに伴う特別損失（減損損失）の計上に関するお知らせ

当社は、2025年2月14日開催の取締役会において、以下のとおり、北上工場のN1抄紙機を停機することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 停機の目的

北上工場N1抄紙機は高品質な写真用原紙製造を主目的として2001年に稼働を開始、写真用原紙・写真用インクジェット用原紙等の製造を続けてまいりましたが、昨今の写真プリント需要の低下の中、稼働率が落ち込んでおりました。当社グループ中期経営計画（2023年3月期～2025年3月期）の基本方針の1つである「選択と集中」に基づく生産体制最適化に向け、高効率マシンへと生産集約し、固定費削減と生産効率化を進めるものです。これにより約10億円/年の収益改善効果を見込んでおります。

当該機生産品をご使用いただいているお客様には個別にご案内申し上げます。

2. 停機設備の概要

停機設備	北上工場 N1抄紙機ほか
主要生産品種	写真用原紙

3. 停機時期（予定）

2025年7月

4. 特別損失（減損損失）の発生及びその内容

北上工場の一部設備は遊休資産となりますので、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、2025年3月期第3四半期において、固定資産の減損損失1,536百万円を特別損失として計上しました。

以 上